

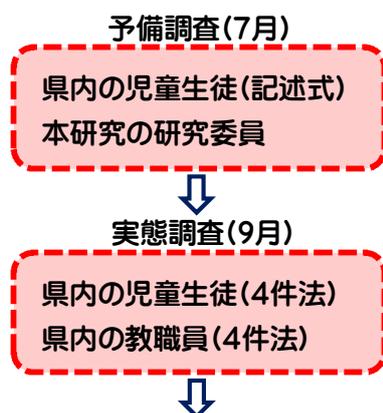
## 2 研究の実際 &gt; (2) トラブルについての実態調査

## ア 実態調査の概要

## &lt;実態調査の目的&gt;

本研究では、トラブル未然防止やトラブル解決のスキルについて、計画的に学習することができる活動プログラムを作成します。

そのため、学校生活で日常的に起きる児童生徒同士のトラブルの頻度やトラブルへの対応の意識等、トラブルに関する実態を把握しておく必要があると考え、実態調査を実施しました。



## 【ピア・メディエーションに関する活動プログラムへの活用】

活動プログラムの事前事後アンケートの作成

トラブル未然防止のスキル学習で行うロールプレイ場面の選定

トラブル解決のスキル学習で行うロールプレイ場面の選定

## &lt;実態調査に係る予備調査&gt;

児童生徒の実態に即した活動プログラムを開発するために、自由記述によるトラブルの予備調査【教えてアンケート】を行い、具体的なトラブルの場面を挙げることにしました。

予備調査は、本研究の研究委員が担当する学級または学年の児童生徒と、養護教諭の協力の下に保健室に来室した児童生徒を対象に実施しました。(調査実施：平成 26 年 7 月)

## &lt;対象児童生徒の校種と人数&gt;

校 種	対 象		
	4 年 生	5 年 生	6 年 生
小 学 校	87 名	33 名	37 名
中 学 校	70 名	135 名	6 名
高等学校	70 名	72 名	

予備調査では、トラブルが起きた時間帯や場所を選択肢の中から選ばせ、具体的なトラブルの原因や内容については、記述式で回答させるようにしました(次頁図 1)。また、保健室に来室した児童生徒に養護教諭が聞き取りによる調査を行いました。

おし  
【 教えてアンケート 】 小学校用 学年 ( ) 年 ( 男 ・ 女 )

○この1か月の間に、あなたが知っている 友だち2人の間で おきたトラブル(もめた) 場面を 教えてください。自分のことを書いてもよいです。

いつ	登下校中・朝の時間・じゆぎょう中・休み時間・きゆう食時間・ ひる休み・帰りの時間・その他 ( )
どこで	教室・ろうか・トイレ・運動場・その他 ( )
どんなことで	-----

図1 予備調査【教えてアンケート】

分析する中で、児童生徒間で起きるトラブルにはいくつかのタイプがあると考え、本研究のトラブルの定義に基づいて、本研究の研究委員が実際の学校現場でよく目にするとして挙げたトラブルと予備調査で挙げられたトラブルを4～5つのタイプに分類しました。

- A: したいことに関する主張
- B: したくないことに関する主張
- C: 誤解・食い違い
- D: ルールやマナーに関する意識
- E: その他(小学校…言い方、高等学校…嫌がらせ)



トラブルを4～5つのタイプに分類した後、それぞれのトラブルの場面と小林・相川(1999)の「12のソーシャルスキル」とを関連付けて、それぞれのトラブルの未然防止に必要なスキルを選定しました。その結果、「12のソーシャルスキル」の中でも、特に「上手な聴き方」「気持ちを分かって働きかける」「やさしい頼み方」「上手な断り方」のスキルがトラブルの未然防止に必要なスキルであると考えました。

<実態調査の作成>

予備調査で挙げられたトラブルの場面に基に、実態調査を作成しました。

<実態調査の実施時期>

平成26年9月16日(火)～9月30日(火)

<実態調査の対象>

県内公立小学校6校、中学校6校、高等学校4校の児童生徒及び担任、副担任に実施しました。

対象校については、無作為に抽出しました。また、小・中学校については学校規模のバランスを考慮して抽出し、高等学校については普通科高校と専門学科・総合学科高校から抽出しました。

<児童生徒>

校種	対象	有効回答数
小学校	3年生 430名	430名
小学校	5年生 429名	428名
中学校	2年生 572名	565名
高等学校	2年生 475名	473名

<担任及び副担任>

校種	対象	有効回答数
小学校	35名	35名
中学校	45名	45名
高等学校	38名	38名

<実態調査の質問紙について>

○トラブルの頻度と声掛けの意識について

予備調査の回答から、トラブルの場面を校種ごとにまとめて、以下のように質問紙を作成しました(図2)。

- ◆回答の対象となる期間：小学校、中学校・・・4月から9月まで  
高等学校・・・入学してから9月まで
- ◆質問項目：トラブルの頻度(質問⑦)と声掛けの意識(質問④)についての2項目
- ◆回答方法：4件法
- ◆トラブルの場面：小学校 32 場面、中学校 29 場面、高等学校 20 場面  
(4～5つのタイプに分類して提示)

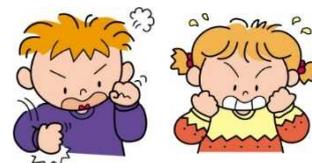
トラブルについてのアンケート【小学校 じどう用】		学年( )	(男・女)
<p>これは、学校で 小学生2人の間でおこる トラブルについてのアンケートです。 むずかしく考えずに、すなおな気持ちで しつもん⑦に答えてください。</p> <p>1 トラブルのばめんについて</p>			
<p>【しつもん⑦】 1～32のトラブルの場面について、 4月から今までの間で、あなたのまわりの ように近い数字に○をつけてください。</p>	<p>【しつもん④】 もし、1～32のトラブルがあったとしたら、 あなたは『どうした?』と声を かけることができますか? 自分の気持ちに近い数字に○をつけて ください。</p>	<p>あなたの まわりのようす</p>	<p>声をかけることが できる</p>
		<p>よ く あ る</p> <p>と き ど き あ る</p> <p>あ ま り な い</p> <p>ま っ た く な い</p>	<p>思 う</p> <p>少 し 思 う</p> <p>あ ま り 思 わ な い</p> <p>ま っ た く 思 わ な い</p>
<b>例</b>	じゃんけんでおそ出したか、していないかで、AさんとBさんがもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
したいこと	1  新しい本を自分が先に読みたいと言って、AさんとBさんがもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	2  グループ活動のとき、自分がリーダーをしたいと言って、AさんとBさんがもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	3  そうじ中、AさんがトイレトペーパーをBさんより先にとりに行ったことでもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	4  とくべつ教室のかぎを自分がとりに行きたいと言って、AさんとBさんがもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	5  列に並ぶとき、自分が先だと言って、AさんとBさんがもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
したくないこと	6  ボールあそびをした後、AさんもBさんもボールをかたづけたくなくてもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	7  そうじのバケツをAさんもBさんもかたづけたくなくてもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	8  日直のしごとをAさんもBさんもしたくなくてもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
ごかいにくいがい	9  Aさんは友だちと話をしていたときに、BさんがAさんに「わたしの悪口を言ってたでしょ」と言ってもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	10 AさんがBさんの牛にゆうを配りわすれたとき、Bさんが「わざと配らなかつた」と言ってもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	11 ドッジボールで、ボールが当たったか当たっていないかで、AさんとBさんがもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	12 ろう下を走ったか、走っていないかで、AさんとBさんがもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	13 通りがすりにつくえにぶつかったとき、わざとぶつかったかわざとではなかつたかで、AさんとBさんがもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	14 悪口を言ったか、言っていないかで、AさんとBさんがもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1

図2 トラブルの頻度と声掛けの意識についての質問

○怒りへの対処法について

トラブルが起きるときに抱く様々な感情の1つとして怒りがあることから、怒りへの対処法に関する質問項目 20 問と自由記述の欄を設定し（図 3）、意識調査を実施しました。

怒りへの対処法についての質問項目は、富永（2014）の『ストレスマネジメント理論による心とからだの健康観察と教育相談ツール集』やアラン・L・ビーン（2007）の『学校でのいじめ対策すぐに役立つ 100 のアイデア』を参考に作成しました。



**2 いかりのコントロールについて**

学校生活で友だちにはらが立って、イライラしたりカムカしたりしたとき、あなたはどのようにしていますか。  
あてはまる数字に○をつけてください。

	よくする	たまにする	あまりしない	しない
1 友だちに話す	4	3	2	1
2 メールやSNS(フェイスブックやLINE など)に書きこむ	4	3	2	1
3 親に話す	4	3	2	1
4 先生に話す	4	3	2	1
5 しんこぎゅうする	4	3	2	1
6 物に八つ当たりする	4	3	2	1
7 人に八つ当たりする	4	3	2	1
8 がまんする	4	3	2	1
9 大声を出す	4	3	2	1
10 運動などでからだを動かす	4	3	2	1
11 かたやゆびの力をぬいて リラックスする	4	3	2	1
12 自分をぎずつける(かみをぬく、つねる など)	4	3	2	1
13 あばれる	4	3	2	1
14 これからどうするかを 考える	4	3	2	1
15 おちつように 自分に言い聞かせる	4	3	2	1
16 ゲームや音楽などで 気をまぎらす	4	3	2	1
17 一人になれる場所へ行く	4	3	2	1
18 おちつくまで 数を数える	4	3	2	1
19 やけ食いをする	4	3	2	1
20 なく	4	3	2	1

いかりを コントロールする方ほうとして、他にも していることがあったら 書いてください。

図 3 怒りへの対処法についての質問